

【記載例】

当社記入欄。

No.

国債証券に係る有価証券 先物取引建玉残高証明願

(超長期国債先物取引)

超長期国債先物取引の建玉残高に係る証明書の発行を依頼する場合には、1枚目「国債証券に係る有価証券先物取引建玉残高証明願(超長期国債先物取引)」と2枚目「国債証券に係る有価証券先物取引建玉残高証明書(超長期国債先物取引)」を併せて東証本館5階(株)日本証券クリアリング機構 企画業務グループまで提出。

平成 17 年 4 月 20 日

提出日を記載。

株式会社 日本証券クリアリング機構 御中

清算参加者名 証券株式会社
清算参加者代表者名 取締役社長

清算参加者名・清算参加者代表者名(日常業務代行者名)を記載し、当社へ届出済みの清算参加者代表者(日常業務代行者)の印を押印。

印

建玉残高の証明を依頼する限月取引名を記載。証明する日に建玉を全く有しない場合には、当該日に行われている限月取引名を全て記載し、建玉残高欄に0を記載。

1. 下記の事実について証明願います。

証明する日付を取引日ベースで記載。

| 日付 | 平成 17 年 3 月 31 日(取引日現在) | |
|---------------------|-------------------------|------------|
| 限月取引名 | 売建玉残高 (億円) | 買建玉残高 (億円) |
| 超長期国債 17 年 6 月限月取引 | 0 | 0 |
| 超長期国債 17 年 9 月限月取引 | 0 | 0 |
| 超長期国債 17 年 12 月限月取引 | 0 | 0 |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | 以下余白 |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |

上記取引日における売建玉残高・買建玉残高を限月取引別に記載。

2. 用途

| | |
|------|---------|
| 提出先 | 〇〇〇監査法人 |
| 使用目的 | 会計監査のため |

残高証明書の使用目的を記載。

当社記入欄。

No. _____

国債証券に係る有価証券 先物取引建玉残高証明書

(超長期国債先物取引)

当社記入欄。

平成 年 月 日

株式会社 日本証券クリアリング機構

下記の事実を証明します。

清算参加者名 **証券株式会社**

1枚目「国債証券に係る有価証券先物取引
建玉残高証明願(超長期国債先物取引)」
と同様の内容を記載。

| 日 付 | 平成 17 年 3 月 31 日(取引日現在) | |
|---------------------|-------------------------|------------|
| 限 月 取 引 名 | 売建玉残高 (億円) | 買建玉残高 (億円) |
| 超長期国債 17 年 6 月限月取引 | 0 | 0 |
| 超長期国債 17 年 9 月限月取引 | 0 | 0 |
| 超長期国債 17 年 12 月限月取引 | 0 | 0 |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | 以下余白 |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |
| 超長期国債 年 月限月取引 | | |

以 上